

《荷主企業 状況チェック票》

本調査は、荷主が抱える課題等の実態を把握するものです。

本調査結果については、調査の目的以外に使用することはありませんので、実態について正確にご記入ください。

1. 荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働改善に向けたガイドラインの活用状況についてお聞きします。

問1 昨年度、配布しました「荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン」の内容確認をしましたか。また、取引環境と長時間労働改善に向けた取組を行っていますか。

- ① 内容を確認したが、具体的に長時間労働改善に向けた取組は行って
いない
- ② 内容を確認し、長時間労働改善に向けた取組を行っている。
- ③ 内容を確認していない。

問1-2 問1において①と回答した方について、長時間労働改善に向けた取組を行っていない理由（支障となっていること）についてお聞かせください。

(_____)

問2 問1において②と回答した方について、長時間労働改善に向けた取組の内容についてお聞かせください。

(_____)

2. 荷役・手待ち時間の改善状況についてお聞きします。

複数の品目で荷役作業が発生している場合は、もっとも運送料が大きい品目についてお答えください。

問3 荷役方法について改善を図られましたか。

- ① 改善を図った。

〈手積みからパレット積みのフォークリフトへ変更 等〉

(_____)

- ② 改善を図っていない。

問4 荷積み時間はドライバーの待ち時間を除くと、どれぐらいを要していますか。

(平均： _____ 分 または _____ 時間)

問5 ドライバーの手待ち時間について改善を図られましたか。

- ① 改善を図った。

〈積み込み作業時間の分散をし、手待ち時間短縮 等〉

(_____)

- ② 改善を図っていない。

問6 ドライバーの手待ち時間はありますか。

- ① 手待ち時間がある

(平均： _____ 分 または _____ 時間)

- ② 手待ち時間はない

3.課題に対する対応等についてお聞きします。

問7 課題解決へ向け、運送事業者と定期的に話し合いの場を持つことはありますか。

(あり ・ なし) (どちらかに○)

「あり」の場合：

話し合いの内容（項目）について記入をお願いします。

(_____)

「なし」の場合：

今後、話し合いの場を作ることを予定されていますか。または話し合いは必要だと思いますか。

(_____)

4.今後の運送業界についてお聞きします。

問8 近年、トラックドライバー不足や労働時間改善のため、省庁等連携のもと、様々な取り組みを行っていますが、荷主側として、今後どういったことに配慮・工夫していけばよいか等ありましたら、ご意見をお聞かせください。

(_____

_____)

問9 今後、運送事業者との取引環境において、危惧されていることはありますか。〈ドライバー不足・高齢化 等〉

(_____)

5.その他、ご意見がありましたらご自由にお書きください。

企業概要等をご記入ください。

(1)企業名

(_____)

(2)ご連絡先電話番号

(_____)

(3)ご担当者

(お名前： _____)

(所 属： _____ 役 職： _____)

(4)業務内容

(_____)

(5)トラック事業者への主な依頼品

(_____)

(6)トラック事業者への依頼輸送量（年間）

(_____)

(7)主な輸送エリア

(_____)

(8)本アンケートの結果から、ご連絡を差し上げてよろしいですか。

(同意する ・ 同意しない)

質問は以上です。— ご協力ありがとうございました —

トラック輸送状況の実態調査票

【ご記入に当たって】

○本調査は統計的に処理します。この調査結果の具体的なデータを運輸支局や労働基準監督署による監査等に使用することはありませんので、実態を正確にご記入下さい。

【事業概要】

問 1. 貴社の概要をご記入下さい。

貴社名			
住 所			
電話番号			
ご記入者名		お役職名	

【畜産品の運送について】

問 2. 畜産品関係の平均的な荷役作業時間について、該当する番号 1 つに○印をつけて下さい。

(荷主が複数の場合は最も運送量の多い荷主についてご回答ください。)

1. 荷役作業時間無し
2. 1～30分
3. 30分～1時間
4. 1～3時間
5. 3時間以上

問 3. 前年度と比較した荷役作業時間について、該当する番号 1 つに○印をつけてください。

1. 増加した
2. 変わらない
3. 減少した

問 4. 畜産品関係の荷主都合による待機時間について、該当する番号 1 つに○印をつけて下さい。

(荷主が複数の場合は最も運送量の多い荷主についてご回答ください。)

1. 待機時間無し
2. 1～30分
3. 30分～1時間
4. 1時間～3時間
5. 3時間以上

問 5. 前年度と比較した荷主都合による待機時間について、該当する番号 1 つに○印をつけてください。

1. 増加した
2. 変わらない
3. 減少した

【荷主企業との取引関係について】

問6. 畜産品に関する荷主との取引関係について、それぞれご回答下さい。

内 訳		元請けとして 直接取引している 真の荷主数	下請けとして 入っている 元請け荷主数
		社	社
運送依頼の時期	運行当日	%	%
	運行の1日前	%	%
	運行の2日以上前	%	%
	計	100%	100%
時間指定の有無	時間指定あり	%	%
	午前・午後の指定あり	%	%
	時間指定なし	%	%
	計	100%	100%
荷役作業の割合	手荷役	%	%
	パレット崩し手荷役	%	%
	フォークリフト荷役（ドライバーが作業）	%	%
	フォークリフト荷役（荷主側が作業）	%	%
	ロールベックス荷役	%	%
	その他	%	%
	計	100%	100%
上記荷役作業以外の 付帯作業(※)の 割合	上記荷役作業以外の付帯作業あり	%	%
	上記荷役作業以外の付帯作業なし	%	%
	計	100%	100%
荷役作業、付帯作 業に対する 書面化の有無	書面化している	%	%
	口頭で依頼	%	%
	事前連絡なし	%	%
	計	100%	100%
荷役作業の 料金收受の有無	收受している	%	%
	收受していない	%	%
	計	100%	100%
付帯作業の 料金收受の有無	收受している	%	%
	收受していない	%	%
	計	100%	100%
待機時間料の 收受の有無	收受している	%	%
	收受していない	%	%
	荷主都合の待機時間が発生して いない	%	%
	計	100%	100%

荷主との定期的な 話し合いの有 無	話し合いの場がある	%	%
	話し合いの場がない	%	%
	計	100%	100%

(※) 荷役作業以外の付帯作業とは、「棚入れ」「保管場所までの横持ち運搬」「資材、廃材等の回収」「商品仕分け」「検品」「納品場所の整理」「ラベル貼り」などとします。

問7. 「上記荷役作業以外の付帯作業あり」と回答した方について、付帯作業の内容をご回答ください。

問8. 荷主企業に対して時間短縮（作業効率化）への協力を依頼したことがありますか。協力を依頼したことがある場合、その内容をご記入ください。また協力の有無はどの程度でしたか。改善された場合は、その内容をご記入ください。該当する番号全てに○印をつけて下さい。

1. 真荷主に協力を依頼した

協力依頼の具体的内容：例；配送先の荷待ち時間短縮、到着時間の変更など

上記について、約 %の協力を得られた

改善の具体的内容：例；荷積みの順番を先着順から予約制に変更、パレットの導入など

2. 元請け運送事業者に協力を依頼した

協力依頼の具体的内容：例；配送先の荷待ち時間短縮、到着時間の変更など

上記について、約 %の協力を得られた

改善の具体的内容：例；荷積みの順番を先着順から予約制に変更、パレットの導入など

3. 協力依頼をしたいができない

協力依頼できない理由は何ですか。

4. 協力依頼をしたことはない

問9. 前年度以降、荷主企業からの荷役時間・待機時間時間短縮（作業効率化）にかかる働きかけ（提案）について該当する番号1つに○印をつけてください。

1. 働きかけ（提案）があった。
2. 働きかけ（提案）は無かった。

問10. 問9において働きかけがあったと回答した方について、働きかけ（提案）の内容についてご回答ください。

働きかけ（提案）の内容。

問11. 労働時間短縮に向けて、荷主側で必要と思われる対応についてお聞きします。それぞれ該当する番号全てに○印をつけて下さい。（複数回答可）

1. 荷役の機械化等による荷役時間の削減
2. 商慣行の改善（具体的に _____ ）
3. 発注時刻の厳守・前倒し
4. 出荷時刻の厳守・後倒し
5. 荷役作業の削減・解放
6. 配達先への配達指定時刻の延長・柔軟化
7. 配達先での手待ち時間の削減への口添え
8. 物流施設の拡充・整備
9. その他（具体的に _____ ）

問12. 長労働時間の実態やその要因、労働時間短縮に向けたお考えやご意見・ご提案があれば、ご自由に回答下さい。

ご協力ありがとうございました。